

学力向上プラン〔技術・家庭〕科 技術分野

研究主題 「基礎学力の向上を目指した授業のユニバーサルデザイン化」 副主題 ～特別な教育的視点をもった支援の工夫～	
仮説 各教科を中心に、通常学級に在籍する特別な支援を要する生徒を念頭におきながら支援することで、学習活動への意欲が高まり、基礎学力が定着するであろう。	
教科研究のUD化テーマ	ものづくりが苦手、つまらないと思っている生徒の気持ちを少しでも和らげたい。
教科における方向性	教科で目指す子どもの姿 ○進んでものづくりに取り組む生徒 ○考えながらものづくりに取り組む生徒
	焦点化 ・収縮変形した板目板を見て班で話し合い、正しい釘の打ち方を検討させる。 視覚化 ・板目板の変形したものを実際に見せて視覚的に釘を打つ方向は木表側か木裏側かどちらかを考えさせる。
	共有化 ・板目板の場合、釘は木裏から木表に向けて打てば良いことを確認し合い共有する。 個別の配慮等 ・木材の構造について確認する。 ・木表、木裏の位置について確認する。
個人研究の方向性	個人研究テーマ ○視覚的な教材をできる限り多く利用する。
	基礎学力の向上を目指した授業のユニバーサルデザイン化のための工夫 ○実習をふまえた授業内容にする。 ○視覚的な教材を準備する。 ○グループ討議の時間を設ける。

学力向上プラン〔技術・家庭〕科 家庭分野

研究主題「基礎学力の向上を目指した授業のユニバーサルデザイン化」		
副主題～特別な教育的な支援の視点をもった支援の工夫～		
仮説 各教科を中心に、通常学級に在籍する特別な支援を要する生徒を念頭におきながら支援することで、学習活動への意欲が高まり、基礎学力が定着するであろう。		
教科研究のUD化テーマ	技術・家庭科が日常生活に果たす役割を理解し、楽しく学習に取り組んで知識と技術を身につける。	
教科における方向性	教科で目指す子どもの姿 ○家庭科の知識と技術が日常生活に不可欠であることを理解する。 ○家庭科の知識と技術を身につけ、自立と共生ができるようになる。	
	焦点化 ・家庭科の基礎的な知識を理解し、技術を身につける。 ・学習したことを日常生活で活用する。	視覚化 ・視覚教材、板書によって学習の内容をつかむ。 ・ワークのシール貼りの作業等で内容を確認する。
	共有化 ・献立の作成や衣服計画等について班で意見を交換させる。 ・班活動による実習を行う。	個別の配慮等 ・作業に遅れがちな生徒にヒントを与える。 ・課題に対してどこでつまづいているのかを見極めて一つ一つ指導していく。
個人研究の方向性	個人研究テーマ ○視覚教材の活用 ○効果的な班活動あり方	
	基礎学力の向上を目指した授業のユニバーサルデザイン化のための工夫 ○学習内容が実生活に即していることを理解させる。 ○学習したことを日常生活で活用させ、その結果を授業で生かす。 ○視覚教材を活用する。	